



平成 23 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社  
代表者名 取締役社長 江 頭 敏 明  
(コード番号：8725 東証・大証・名証各第一部)  
問合せ先 経理部課長 堀 江 徳 至  
(TEL. 03-6202-5273)  
広報・I R 部課長 松 浦 俊 嗣  
(TEL. 03-3297-6705)

### 平成 24 年 3 月期第 2 四半期（累計）の連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 19 日に発表いたしました平成 24 年 3 月期第 2 四半期（累計）の連結業績予想について、次のとおり修正いたします。

記

#### 1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期（累計）の連結業績予想の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	経常収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	18,500 億円	550 億円	300 億円
今回修正予想 (B)	20,900 億円	90 億円	70 億円
増 減 額 (B - A)	2,400 億円	△460 億円	△230 億円
増 減 率	13.0%	△83.6%	△76.7%
(ご参考)前年同期実績	17,211 億円	705 億円	400 億円

#### 2. 業績予想修正の理由

市場環境の悪化に伴う有価証券評価損の計上額（539 億円）<sup>(注)</sup>及び台風 15 号などの国内の自然災害に係る発生保険金（正味支払保険金及び支払備金繰入額の合計）の計上額（393 億円）が当初予想額を上回る見込みであることを主因として、経常利益及び中間純利益を前回発表予想から下方修正するものであります。

なお、経常収益の増加につきましては、主に特別勘定資産運用損（経常費用）が生じたことに伴いこの同額を責任準備金等戻入額（経常収益）として計上するためであり、これによる利益への影響はありません。

(注) 有価証券評価損の計上額につきましては、単体決算で計上されるもののほかに連結決算固有の処理であるパーチェス法適用に係る調整額が含まれており、この主なものはあいおいニッセイ同和損害保険株式会社に関する調整額 312 億円であります。詳しくは、本日公表いたしました「平成 24 年 3 月期第 2 四半期 有価証券評価損に関するお知らせ」をご覧ください。

(参考)

三井住友海上火災保険株式会社(単体)の第2四半期(累計)の業績見込み

	正味収入保険料	経常利益	中間純利益
今回業績見込	6,440億円	80億円	50億円
前年同期実績	6,234億円	466億円	273億円

(注) 正味収入保険料は、三井住友海上火災保険株式会社の独自商品である自動車保険「もどリッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベースで記載しております。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(単体)の第2四半期(累計)の業績見込み

	正味収入保険料	経常利益	中間純利益
今回業績見込	5,430億円	180億円	150億円
前年同期実績	5,583億円	306億円	57億円

(注) 前年同期実績には、あいおい損害保険株式会社(単体)とニッセイ同和損害保険株式会社(単体)の前年同期実績を単純合算した数値を記載しております。

なお、同社を新たに連結の範囲に含めるに当たっては、パーチェス法を適用しておりますが、上記単体業績はパーチェス差額等の調整を行う前の数値となっております。

### 3. 平成24年3月期(通期)の連結業績予想について

通期の連結業績予想につきましては、現在算定中であり、平成24年3月期第2四半期の決算発表日(平成23年11月18日)に公表する予定であります。

\* 上記業績予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであるため、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上